

■ 天国の住人

天国の住人とは、何事にも感謝の出来る方ですから、いつも明るくて、素直で、誰にも暖かくて、優しく、話し方や立ち居振る舞いは丁寧で上品な方です。

5

【“明るい”とは】

辛いことがあっても、“これは私を鍛えるために、この試練を与えて下さったのだ。”と、お仕組みを下さった神様に感謝して、勇んで試練を乗り越えてしまうことや、酷い目に遭わ
10 されても、“これは、私の前世の罪をこの方が消して下さったのだ。”と相手の方と、お仕組
みを下さった神様に感謝申し上げることができることです。

【“素直”とは】

15 文字を分解すると、上に“主”その下に“糸”と“直”になります。
“主”とは『天地創造の神』を表す文字なので『天地創造の神』と糸で直接繋がるという
意味になります。

★ 『宇宙創造神』と『天地創造の神』は、表現は異なりますが、同じ『神様』です。

20

天=宇宙 地=地上

素直の“糸”とは

25

『神』は救いたい人間を直接どうこうなさるのでは無く、必ず他の方を使って働き掛けて下さるのです。

救いたい対象の人間に対して、その方その方に応じた肉体のある方を動かして救いを施されるのです。

30

“素直”の“糸”の役が、応身のミロク・応身のメシアと言えるでしょう。
愛情を持って言って下さる方の意見には従いましょう。

【“温かく、優しく”とは】

35

困っている人や可哀想な人、又は動物や植物に対して温かく優しく接することです。

★ “この程度やればいだろう”というのでは、落ちている人を途中まで引き上げて手を
40 離して再び落とす事ですから、やらないよりもっと悪い事になってしまうので、恨まれる
事になります。

お世話をさせて頂く時には、相手の方が良くなるまで、徹底的にお世話させて頂く事で
本当の感謝をされるのです。

“この程度やればいだろう”でなく、最後までお世話しましょう。